

就業機会の減少に関する申立書

私は、就業機会の減少に関する関係書類の提出が困難であることから、以下のとおり申立書を提出します。申立する事項について相違ありません。

川崎市長 様

2020年 ○月○日

フリガナ

氏 名 ○○ ○○

生年月日 ○○○○年 ○月 ○○日

電話番号 ○○○-○○○○-○○○○

	これまでの平均月額収入	○○○, ○○○ 円 ※1	
	申請月の収入	○○○, ○○○ 円	
	自己の責に帰すべき理由 又は自己の都合によらない収入の減少の 具体的内容	<p>(例1) 職場が休業になった。</p> <p>(例2) 職場のシフトが減少した。</p> <p>(例3) 自営業だが、契約のキャンセルが多数出た。</p> <p>(例4) フリーで活動している仕事が減少した。</p>	
	証拠書類の提出が困難な理由	<p>(例1) 休業等の連絡が口頭連絡のみであったため。</p> <p>(例2) 自営業だが、契約のキャンセルなどが電話や口頭であり就業の機会が減少したことを証明する書類がないため。</p> <p>(例3) フリーの仕事で、個人で仕事を取っており、就業の機会が減少したことを証明する書類がないため。</p>	

※1 休業等以前の6か月間の平均を目安として算出して下さい。